

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年 4月 14日

静岡県知事

川勝 平太 殿

提出者

住 所 静岡県沼津市中沢田602-1

氏 名 株式会社 植松建設

代表取締役 植松弘行

電話番号 055-921-0759

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 植松建設
事業場の所在地	静岡県沼津市中沢田602-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業；総合工事（舗装）
② 事業の規模	42,000（千円）
③ 従業員数	10人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類（アスガラ・コンガラ等）、汚泥等 現場で発生 → 運搬 → 他社中間処理施設にて中間処理及び再生、又は、最終処理を委託

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

総括責任者 ; 代表取締役 植松弘行

産廃責任者 ; 総務部 工藤 芳経

各現場責任者 ; 工務部 各現場代理人

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 発注者の設計書にもとづいて、舗装版等の過大な切削・取り壊しがな いような施工計画に努め、産廃の発生量の抑制に努力している。現場代 理人が各現場ごとに再生資材の利用及び建設副産物の発生・搬出の計画 を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 全体的な量は工事受注量や工事種類に因るため、種類毎の分別を促進 し、廃棄物の減量化を図る。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 道路工事が主の為、産業廃棄物のほとんどがアスファルト殻で、専門の再生業者に再 生を委託した。また、コンクリート殻・汚泥・金属くず、廃プラスチック、建設混合廃棄物 については、分別をしっかりし各専門の再生業者、処理業者に委託した。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) これからも前期同様の取り組みをより一層努力していく。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) —			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) —			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生利用業者への処理を行っていくこと		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用業者への処理を行っていくこと		
※事務処理欄			

別紙

(第2面) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物の種類		がれき類		建設汚泥 (残土を除く)	金属くず (鉄くず)	廃プラスチック類	建設混合廃棄物
		アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片				
排出量	実績	5654.06t	1.06t	1.3t	0.34t	0.77t	2.08t
	計画	5,500t	1.0t	1.0t	0.2t	0.5t	2.0t

(第4・5面) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の種類		がれき類		建設汚泥 (残土を除く)	金属くず (鉄くず)	廃プラスチック類	建設混合廃棄物
		アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片				
全処理委託量	実績	5654.06t	1.06t	1.3t	0.34t	0.77t	2.08t
	計画	5,500t	1.0t	1.0t	0.2t	0.5t	2.0t
優良認定処理業者 への処理委託量	実績			0.6			2.08t
	計画			0.5			2.0t
再生利用業者への 処理委託量	実績	5654.06t	1.06t	1.3t	0.34t	0.77t	2.08t
	計画	5,500t	1.0t	1.0t	0.2t	0.5t	2.0t